

2019年度 5月定例教育委員会議事録

1. 日 時 令和元年5月22日(水) 13:30~15:15
2. 場 所 コミセンおの 205号室
3. 出席者 教 育 長 橋本 浩明
教 育 委 員 西村賢一・小林道美・河嶋栄里子・藤本真理
学術政策員 陰山 茂
事 務 局 岸本教育管理部長・小西教育指導部長
松本教育総務課長・松田いきいき社会創造課長
宮崎スポーツ振興課長・教育総務課 谷口

4. 会議内容

- (1) 開会あいさつ 教育長
- (2) 前回議事録確認 全委員一致で承認

(3) 議 題

議案第7号 小野市教育相談員の委嘱について(学校教育課)

小野市教育相談員の委嘱について、別紙のとおり承認を求めるものです。提案理由は、小野市教育相談員を新たに委嘱するためです。令和元年小野市教育相談員名簿の備考欄に、相談員の方々が対応する障害の種別を載せています。知的障害、言語障害、肢体不自由、自閉症スペクトラム、学習障害(LD)・ADHD等の発達障害等を見極めたうえで適切な就学支援を行っていきたいと考えます。新しく選任された6名の方々は、特別支援教育についての研修を十分に積まれた方、あるいは特別支援学級の担任を経験された方です。本年度は、小野特別支援学校をセンター校として、十分に支援を担っていただける配置にしています。

議案第8号 小野市立図書館協議会委員の委嘱について(いきいき社会創造課)

小野市立図書館協議会委員の委嘱について、別紙のとおり承認を求めるものです。提案理由は、小野市立図書館の設置及び管理に関する条例第5条の規定に基づき、委員を委嘱する必要があるためです。小野市立図書館協議会委員名簿にあります注1をご覧ください。任期は平成30年6月27日から令和2年6月26日までの2年間としています。本年度は2名の方が交代し、再任の方が7名、計9名です。

[意見]

- ・ 継続ではありますが、図書館協議会委員の中に幼稚園と保育所の先生が入られていて良いと思います。また、図書館職員の方が、幼稚園に出向いて読み聞かせをして下さることは非常に良いと思います。
→図書館職員と園児の交流ができますので、今後も続けて行きたいと考えています。

(議題第7号及び第8号の両議案の承認を得る。)

(4) 協議事項

平成30年度事業評価について、各課長が作成した資料を、事前に教育委員に読んで頂き、意見を聞く。

[意見]

- ・ 学校教育課の事業について、平成31年度も新たな事業をされるのでしょうか。
→はい。後程ご説明いたしますが、文科省指定の『学校と福祉機関の連携支援事業』に取り組みます。

(5) 報告事項

各課長が資料により主要事業の進捗状況の説明を行い、教育委員の意見を聞く。

【学校教育課】

新たな教育改革に向けて（小中一貫教育のさらなる進展・英語教育）

到達度テストの結果について、別添資料をご覧ください。3年生4年生では、学力の十分な定着はできておりませんが、5年生6年生で学力は上がり、中学生で更に上がる傾向にあります。小学校で基礎・基本の学力をつけた上で、応用的な問題に取り組む。基礎をベースとして、その上に積み上げていく、という小野市の教育スタイルができていると考えます。課題は、小人数の学校の3年生の学力の低さについてです。当該の学校にも分析を求めています。単学級のため、担任の先生一人の指導となります。そのため、授業において学習内容の押えが十分でなかったのかではないかと考えています。指導体制としましては複数の教員による授業研究や検討も必要であると考えます。例えば、1、2、3年生と4、5、6年生という学年層で分けて、複数の先生が児童に関わることで課題を解決したいと考えます。

(課題)

7月末の教科書の採択後、おの検定の英語テキストの作成について協議し

ます。既に英語担当の校長先生には、英語科の担当者会で提案していただくよう依頼しています。また、小学生として必須の英単語について、書くことについての議論を進めてもらいたいと考えています。

校務支援システムを運用した情報共有体制の強化と早期対応について

5月13日現在、『4号報告』が、小学校で3件、中学校で16件ありました。いじめ案件が4月末から増えてきました。報告が早く上がってくれば良かったのですが、市内の1中学校で報告漏れが4件ありました。原因は、生徒指導の担当者が変わったことにより、学校側が校務支援システム上のチェックを入れていなかったことです。先生方の報告書は作成されておりましたが、学校から教育委員会へ上げるのを怠っていたということです。合計8件あり、厳重に注意しました。

虐待事案が3件ありました。文部科学省（以下「文科省」）からは、「間違っても良いから通告するように」との通達が出ていますが、保護者との人間関係、子どもとの人間関係を考えると、先生方が二の足を踏むのも理解でき、虐待の通告は配慮を要するのが現状です。そのため、もしそのような情報があれば、その情報を教育委員会と共有し、教育委員会の指示により学校が、警察や福祉の方に通告するという形にして、先生方の負担を軽減させたいと考えています。

学校と福祉機関の連携支援事業について

本年度と来年度2年間にわたって、福祉機関と学校とが連携した特別支援を必要とする児童生徒への支援体制を確立するものです。文科省が公募したこの事業に応募し通りました。全国で4自治体が指定を受けています。今年度のみ、単年度事業として行いたいと考えます。現在、市内5箇所、放課後、特別な支援を必要とする子どもを預かり、支援サービスを行っていますが、各施設で対応をされているのですが、児童にとって必要とする支援にそぐわないという現状があります。

そのため、教育相談員を中心とした特別支援に長けた先生方が助言を行い、学校と施設が連携して、児童に必要な支援が施設でも受けられるように研究する施策です。昨年度の児童の施設利用者は小野市内で97名、1日1箇所あたり10名ぐらいの利用者がいらっしやいます。今後、新たな取り組みや成果について報告させていただきます。

5月情報

(新たな教育改革に向けて)

「夢と希望の教育」推進委員会が6月13日に、学力向上委員会が6月4

日に開催されます。6月の定例教育委員会にて報告します。

(教育施策の推進状況について(4月17日～5月13日))

『4号報告』が小学校で2件、中学校で14件ありました。いずれも解決の方向に向かっていますが、「子どもたちはなぜそのような行動をしたのか?」という理由を明らかにし、報告をしてもらいたいと思います。学校からの『報・連・相』が小、中学校でそれぞれ2件ずつありました。

(校務支援システムの運用管理状況について)

うまく活用できています。成績や中学校の道徳の評価等いくつかの課題がありますが、一番大きな課題は、小学校のデータと中学校のデータをリンクさせることです。

[意見]

- ・ 到達度テストについて、各校でよく分析されていると思います。長文読解の指導はこれからも継続されたらよいと思います。
→小野市と全国の平均を比較すると、3年生4年生は全国平均以下、5年生は国語以外が全国平均以下、6年生からは全国平均以上になっています。少人数の学校では、平均する際の母集団が少ないため、数字が正確に出ないと考えます。
- ・ 授業方法で学力も変わってくるということを聞きました。低学年のうちに徹底的にフォローが必要で、それが出来てこそ高学年に対応できると思います。また福井県では、高校の先生が小学生を教えている学校があるそうです。特に『数の概念』については、その概念が理解できる子とできない子がいて、感覚として対応できない子がいますが、きっちり教えてあげることが大切だと思います。
→小学校の時に土台を確実に作っていくことが重要だと考えています。
→算数は1年生、2年生時の基礎力の取得が特に大事になってきます。
- ・ 低学年の時の躓きが後になって大きく影響するということがわかりました。
→九九、分数についても捉え方は1つではないですから、その概念を理解する必要があります。なお、数の概念を小さい頃から教えたほうが良いという考えから、100玉そろばんを幼稚園で取り入れています。
→例えば、分数の割り算では、「ひっくり返してかける」という方法を知っていて試験の答えは出せるけれども、なぜそのように計算するのかという明確な理由が難しいです。
→子ども同士で対話して、深く突き詰めて、児童たちで、なぜこうなるのかということを考えることが大切だと考えています。
- ・ 小野東幼稚園の小運動会で、親子ゲームの中に脳トレーニングを取り入

- れられていました。秋には更にバージョンアップされると聞いています。
- ・ 学校と連携する福祉機関の事業所を教えてください。
→兵庫あおの病院や放課後等デイサービスのフォーリーフという所があります。
 - ・ 期間は一年間なのですか。
→最長2年ですが、集中して取り組み、1年で結果を出そうと考えています。

【教育総務課】

学校施設長寿命化対策事業について

(進捗状況)

小野南中学校実施設計業務委託について、4月17日の入札の結果、株式会社小西建築設計事務所が落札しました。5月13日に小野南中学校にて、先生方、業者、教育総務課担当者で、第1回目の打ち合わせを行い、現地調査を行いました。現在、学校の測量を始めています。6月に入り、柱、壁等をはがして具体的な強度の調査を実施する予定です。

(今後の予定)

6月3日に、第2回打ち合わせ及び現地調査を行う予定です。内容的には、業者の方から学校に、どのような要望があるのかを先に聞いてもらい、それを持って第2回の打ち合わせを行います。結果については、6月の定例教育委員会で報告します。

(課題)

小野南中学校体育館の水害対策案について検討していく必要があります。

学校施設整備事業について

(進捗状況)

小野東小学校ろ過機更新他工事の入札を4月17日に行い、中島水道設備株式会社が落札しました。予定どおり進んでおり、プール開きには、間に合います。熱中症対策として、市内4中学校体育館にスポットクーラーを設置する工事の入札を5月15日に行い、株式会社山崎電機が落札しました。工期は7月12日までです。

(今後の予定)

トイレ洋式化事業と大部小学校屋上防水工事です。

5月情報

(教育設備等寄附者に対する感謝状の贈呈について)

平成30年度中における教育設備等寄附者に対し、感謝状を贈呈します。感謝状贈呈基準としましては、時価額10万円以上の財産を無償で贈与された方、または一定期間継続して時価額10万円未満の財産の寄附をされた方です。後日、感謝状を持参して訪問します。

[意見]

- ・ スポットクーラーの設置数について、各中学校に何台ですか。
→各中学校の体育館に4台ずつと、各格技場に1台ずつの各校計5台ずつです。

【いきいき社会創造課】

堀井城跡整備事業について

(進捗状況)

平成30年度はその1（造成）工事とその2（土管理設）工事を行いました。

(今後の予定)

- ① その3（城内と外堀整備）工事の入札を5月23日に行います。
- ② その4（駐車場、トイレ、倉庫等）工事の入札を6月に行います。

(課題)

2020年春オープン後の施設の維持管理方策を検討します。

コミセンおの移転事業について

(進捗状況)

コミセンおのサークル36団体への備品アンケート調査を4月に実施しました。

(今後の予定)

新コミセンおの改修工事の基本実施設計の入札を5月30日に行います。コミセンおの使用団体へ備品アンケートを6月に実施する予定です。サークルではない使用頻度の高い団体にもアンケートを行います。

図書館空調設備他改修工事について

(今後の予定)

改修工事の入札を5月23日に行います。工事契約期間は6月から11月末で、10月1日から12月8日まで図書館を休館します。

5月情報

(事業予定)

6月8日の土曜日に小野市短歌フォーラムが開催されます。
時間は12時30分からで、場所はうるおい交流館エクラです。
今回は、第30回の記念大会で、パネルディスカッションを開催します。
コーディネーターは永田和宏さん、パネリストは馬場あき子先生、宇多喜代子先生、特別ゲストとして、知花くららさんをお願いしています。
テーマは『自分を表現する喜び』です。

[意見]

- ・ 備品アンケートについて具体的に教えて下さい。
→「長年の慣習により各サークルの私物、備品があります。それが、どれくらいあり、また、それらを新コミセンおのへ持って行きますか。」というアンケートです。
- ・ アンケートを実施することによって、不要な物が分かり、すっきりするかもしれませんね。
- ・ 図書館空調設備の工事費1億4千9百万円のうち、補助金はいくらですか。
→補助率が2分の1です。
- ・ 図書館はいつもよく掃除をされていて清潔に感じます。
- ・ 堀井城跡歴史公園の正式名称は決まりましたか。
→複数（案）を検討中です。
- ・ コミセンおのの機能は、総合福祉支援センターのみで全て果たすことができますか。
→他施設の併用も考えています。
- ・ コミセンおの移転後の駐車場はどうなりますか。荷物もあることですから、なるべく近い場所を望みます。
→王塚西駐車場の一部を利用してもらう方針です。
- ・ 短歌フォーラムバスツアーの申し込み状況はいかがですか。
→現在約20名の申し込みがあります。

【スポーツ振興課】

学校保健体育事業の推進について (進捗状況)

5月14日に小野市中学校体育連盟総会が行われました。「小野市中学校部活動ガイドライン」の遵守を再度依頼するとともに、部活動指導員の配置について確認しました。

5月18日に特別支援学校運動会が、晴天の中行われました。5月25日、河合小学校と合同開催の河合中学校を含む市内小学校運動会が行われ

る予定です。熱中症が心配されますが晴天の予報です。5月14日から5月23日まで、市内小学校を訪問し、運動会で行われる「組体操」の練習状況について、安全に配慮した指導を行っているか、計画に則した指導になっているかを巡回指導しました。

5月29日、小野市食育推進委員会にて昨年度の事業報告、各校の食育推進活動の取り組みや実践報告、今年度の事業計画等について意見交流する予定です。また現在、6月に実施します「ひまわりカード」による朝食摂取率調査に向けた啓發文書を作成しているところです。

(今後の予定)

6月3日にプール管理者講習会並びに体育実技指導者研修会がアルゴにて開催されます。プールの管理についての講習、心肺蘇生法、AEDの使用を含む救命講習、水泳指導の実技講習が行われます。

食育推進委員会をうけて、6月初旬に「第5回クッキングコンテスト」の第1回ワーキング会議を行い、また6月10日から14日の5日間に、ひまわりカードによる今年度、第1回目の朝食摂取率調査を行う予定です。

栄養教諭が各小学校を訪問して、親子給食を実施し、給食指導をします。

(課題)

市内小学校中学校の体力テストが4月から5月に行われました。結果を踏まえたデータ分析をし、授業の工夫改善、部活動との連携による基礎体力の向上を検討していきます。

「バランスの良い朝食摂取率」向上推進について、70%を目指し、調査の周知、保護者あて啓發文の配布、生徒会等を通じて子どもたち自身にも意識を持たせる週間にしたいと考えます。

小野ハーフマラソン2019について

(進捗状況)

今年も参加賞等について、小野市認定商品の協賛依頼を各店舗に進めているところです。

市内関係団体について、青野原駐屯地司令を5月13日、小野警察署長を5月15日、エクラ理事長を5月21日に訪問し、協力依頼を行いました。

今年度から新たな取り組みとして、ファンランの部(1.5km)を新設しました。野球ファン『FAN』でプロ野球選手を観たいがハーフマラソンや10kmを走るのには体力的に自信がない、しかし1.5kmなら走れそうだという人、またマラソン大会の雰囲気を楽しむ、またランニングで体を動かすことを楽しみたい『FUN』、どちらの意味合いも

持たせるために片仮名の「ファンラン」というコース名になっています。タイム、表彰は抜きにして1.5kmを楽しんで走っていただくことを目的としています。定員は500名、参加料は2千円です。

(今後の予定)

第6回大会開催内容について警察協議の日程調整中です。5月23日、第1回実行委員会を開催し、概要について承認を得る予定です。

5月27日定例記者懇談会で概要の発表をします。6月1日よりインターネットによるランナー募集開始。チラシによるランナー募集は7月1日からです。

下東条地区区長会にて、各町・自治会の同意書提出を依頼します。その他ランナー用駐車場の確保を行います。

(課題)

第5回大会での課題を踏まえたマニュアルの刷新を行いながら、今後、マラソン大会に向けて計画を進めていきたいと考えています。

[意見]

- ・ 小学校運動会当日は暑くなると思われませんが、水分補給の時間は設けられますか。
→保健委員会やアナウンスで「こまめな水分補給を」と呼びかけてもらいます。
- ・ 特別支援学校の運動会で思いましたが、中学生の男子は体が硬いですね。
→年齢とともに体は硬くなりますが、体育の授業を見ていると比較的女子より男子の方が体は硬い生徒が多いです。
- ・ ハーフマラソンで新しく出来るファンランコースの参加料2,000円は、チャリティーも含まれていますか。
→はい、チャリティー分も含まれています。

[6・7月の行事予定、その他]

- ・ 6月に小野中学校で研究発表会があるとお聞きしましたが、どのようなことをされますか。
→主体的で対話的で深い学びというテーマで、子どもが話し合う一つのモデル授業を行います。前半20分から30分で話し合いのベースになることを教え、後の残り時間で与えた課題を話し合うものです。6月7日に実施します。
- ・ 前回の定例教育委員会で、新たな試みとして現場の声をお聞きする機会を設けませんかという提案をさせてもらっていましたが、何かご提案はありませんか。

- 英語の専科の先生に、心構えのようなことをお伺いしたいです。
- 5人体制で5人共同体ですので代表の先生は特に決めていませんが、どなたかに、授業の進め方、プラン等のお話をしていただけると、スケジュール調整をしたいと考えます。
- 来てもらうのではなくて、学校で定例教育委員会を開いて、意見を聞かせてもらえばいいのではないですか。
- 小中一貫教育についても、お話を聞きたいと考えています。またご提案がありましたら頂きたいと考えます。

(6) 次回定例教育委員会予定

6月19日(水) 午後1時30分 205号室

(7) 閉会あいさつ 教育長